

## 事業収入モデルについて

事業計画書等を作成する際の参考として  
てください。あくまでモデルなので、  
定員・実施日・実施時間・職員体制の  
設定は、需要や受入体制を鑑み、各事  
業実施者の提案により設定してくださ  
い。

## モデルケース① 一般型（在園児合同）

定員 : 2歳児のみ5名（利用率80%を想定）  
実施日 : 月～土曜日  
実施時間 : 9:00～12:00  
職員 : 保育士1名（保育所等と一体的に事業を実施）

- 1日あたりの事業収入  
3時間×5名×（補助金850円＋利用料300円）×利用率80%＝13,800円
- 年間事業収入（1月の実施日を26日とする）  
13,800円×26日×9か月＝3,229,200円

## モデルケース②一般型（専用室独立実施）

定員 : 0歳児2名 1・2歳児5名（利用率70%を想定）  
実施日 : 月～金曜日  
実施時間 : 9:00～12:00 13:00～16:00  
職員 : 保育士1名、その他1名  
その他 : 昼食提供を行わない

- 1日あたりの事業収入  
 $6時間 \times 7名 \times (補助金850円 + 利用料300円) \times 利用率70\% = 33,810円$
- 年間事業収入（1月の実施日を22日とする）  
 $33,810円 \times 22日 \times 9か月 = \underline{6,694,380円}$

## モデルケース③ 余裕活用型

定員	: 0歳児2名 1・2歳児2名 (利用率60%を想定)
実施日	: 月～金曜日
実施時間	: 9:00～16:00
職員	: 既存施設の職員により対応
その他	: ①預かり時間により、昼食の提供を行う ②障害児1人月10時間の受入を実施

- 1日あたりの事業収入  
 $7時間 \times 4名 \times (補助金850円 + 利用料300円) \times 利用率60\% = 19,320円$
- 年間事業収入 (1月の実施日を22日とする)  
 $19,320円 \times 22日 \times 9か月 = 3,825,360円 \dots \textcircled{1}$   
別途障害児受入分  $400円 \times 10時間 \times 9か月 = 36,000円 \dots \textcircled{2}$   
 $\textcircled{1} + \textcircled{2} = \underline{3,861,360円}$